令和５年度用

麻しん及び風しん（MR混合）・麻しん（単抗原）・風しん（単抗原）予防接種を受ける方へ

1　対象者・接種回数

①　麻しん及び風しん（ＭＲ混合）予防接種

第１期：生後12月から生後24月に至るまでの間にある方　１回

第２期：年長児の方（平成29年４月２日から平成30年４月１日生まれの方）　１回

（年長児とは、５歳以上７歳未満であって、小学校就学の始期に達する日の１年前の日から当該始期に達する前日までの間にある方をいいます。）

②　麻しん（単抗原）予防接種

第１期及び第２期の接種対象者・接種回数は①の予防接種と同じです。

③　風しん（単抗原）予防接種

第１期及び第２期の接種対象者・接種回数は①の予防接種と同じです。

※**麻しん及び風しん（ＭＲ混合）ワクチンでの接種が原則**ですが、希望される方は、麻しん（単抗原）並びに風しん（単抗原）ワクチンでの接種も可能です。ご不明な点は保健センターへおたずねください。

※麻しんと風しんの両方にかかったことが確実な方は、①～③の予防接種を受ける必要はありません。

2　接種場所

裏面の指定医療機関をご覧ください。

3　一般的注意

（１）事前に予約が必要です。（詳しくは各指定医療機関にお問い合わせください。）

予約時に伝えること

予防接種の種類（①～③のいずれか）、子どもの氏名、生年月日、保護者名、住所、電話番号、最近接種した予防接種名と接種年月日

（２）予約日に、都合により接種できない場合や体調が悪い場合は、予約先に連絡し予約日を変更してください。

（３）予診票は事前に記入してください。

・太枠内を、**黒のボールペン**で記入してください。

・診察前体温は、接種前に医療機関で測定した体温を記入します。

（４）接種当日は、母子健康手帳、予診票、健康保険証、子ども医療費受給者証を持参してください。

（５）接種は健康状態の良好なときに受けてください。

（６）右側の「麻しん及び風しん（MR混合）・麻しん（単抗原）・風しん（単抗原）予防接種について」をよく読み、必要性や副反応についてよくご理解のうえ、接種を受けてください。

（７）ガンマグロブリン製剤の注射を受けたことがあるお子さんについての接種時期については、かかりつけ医と相談してください。

（８）住民登録のない方は、事前に保健センターへご相談ください。

4　予防接種を受けることができない方

（１）明らかに発熱のあるお子さん（医療機関で37.5℃以上）

（２）重篤な急性疾患にかかっていることが明らかなお子さん

（３）接種しようとする接種液の成分によって、「アナフィラキシー※」を起こしたことが明らかなお子さん

※アナフィラキシーとは接種後30分以内に起こるひどいアレルギー反応のことです。

（４）その他、医師が接種不適当と判断した場合

※感染性の疾患（麻しん・風しん・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）・咽頭結膜熱（プール熱）・伝染性紅斑（りんご病）等）に罹患・接触した場合は、一定期間接種できないことがありますので、接種医にご相談ください。

麻しん及び風しん(MR混合)・麻しん(単抗原)・風しん(単抗原)予防接種について

1　病気の説明

（１）　麻しん（はしか）

麻しんウイルスの空気感染によって起こります。感染力が強く、予防接種を受けないと、多くの人がかかる病気です。発熱、せき、鼻汁、めやに、発疹を主症状とします。最初３～４日間は38℃前後の熱で、一時おさまりかけたかと思うと、また39～40℃の高熱と発疹がでます。高熱は３～４日で解熱し、次第に発疹も消失します。しばらく色素沈着が残ります。

主な合併症としては、気管支炎、肺炎、中耳炎、脳炎があります。患者100人中、中耳炎は約７～９人、肺炎は約１～６人に合併します。脳炎は約1,000人に１～２人の割合で発生がみられます。

また、亜急性硬化性全脳炎（SSPE）という慢性に経過する脳炎は約10万例に１～２例発生し、麻しん（はしか）にかかった人は数千人に１人の割合で死亡します。

（２）　風しん

風しんウイルスの飛沫感染によって起こります。潜伏期間は２～３週間です。軽いかぜ症状ではじまり、発疹、発熱、後頸部リンパ節腫脹などが主症状です。そのほか、眼球結膜の充血もみられます。発疹も熱も約３日間で治るので「三日ばしか」とも呼ばれることがあります。

合併症として、関節痛、血小板減少性紫斑病、脳炎などが報告されています。血小板減少性紫斑病は患者3,000人に１人、脳炎は患者6,000人に１人くらいです。大人になってからかかると重症になります。

妊婦が妊娠早期にかかると、先天性風しん症候群と呼ばれる病気により心臓病、白内障、聴力障害、発育発達遅延などの障害を持った児が生まれる可能性が高くなります。

2　ワクチンの副反応

（１）　麻しん及び風しん（ＭＲ混合）ワクチン（生ワクチン）

麻しんウイルス及び風しんウイルスを弱毒化してつくったワクチンです。

副反応の主なものは発熱や発疹です。第１期では、観察期間中（０日～28日）に初発した発熱は約16.6%みられ、そのうち最高体温が38.5℃以上であったものは、約10.6%にみられます。第２期では、観察期間中（０日～28日）に初発した発熱は約6.0%にみられ、そのうち最高体温が38.5℃以上であったものは、約3.4%にみられます。発疹は第１期で約4.3%、第２期で約1.0%にみられます。

他の副反応として、注射部位の発赤・腫脹（はれ）、硬結（しこり）などの局所反応、じんましん、リンパ節腫脹、関節痛、熱性けいれんなどがみられます。これまでの麻しんワクチン、風しんワクチンの副反応のデータから、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、脳炎、けいれんなどの副反応が、まれに生じる可能性もあります。

（２）　麻しん（単抗原）ワクチン（生ワクチン）

麻しんウイルスを弱毒化してつくったワクチンです。

接種後に、発熱を伴う熱性けいれん（約300人に１人）を来たすことがあります。その他、ごくまれに脳炎・脳症（100万～150万人に１人以下）の報告があります。

（３）　風しん（単抗原）ワクチン（生ワクチン）

風しんウイルスを弱毒化してつくったワクチンです。

※ワクチン接種後はウイルスが体内で増えますが予防接種を受けた人から周りの人に感染することはありません。

接種後の注意

1　接種後１週間は、副反応の出現に注意しましょう。

2　接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、接種部位をこすることはやめましょう。

3　重い健康被害が生じた場合、厚生労働大臣が予防接種によるものと認定したときは、予防接種健康被害救済制度の給付対象となります。

詳しくは「予防接種と子どもの健康」で確認していただくか、接種医療機関または市町村へご相談ください。

お問い合わせは各市町村の保健センターへ

津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村

令和５年度　麻しん及び風しん・麻しん（単抗原）・風しん（単抗原）予防接種指定医療機関一覧

（令和５年４月１日から令和６年３月３１日まで）

※令和６年４月１日以降に接種される場合は、指定医療機関が変更されている可能性がありますので、各保健センターへお問い合わせください。
※指定医療機関等の都合により変更になる場合があります。

市町村名	医療機関名	電話番号
津島市 市外局番 0567	あいち健康クリニック	23-1212
	井田医院	26-2676
	加藤医院	24-1515
	神守診療所	28-3650
	くろかわ内科クリニック	22-2288
	篠田内科	25-6331
	ジュンクリニック	22-2333
	すぎの大人こどもクリニック	25-8122
	杉山クリニック	26-2006
	貴子ウィメンズクリニック	23-5786
	たご耳鼻咽喉科	24-3313
	田中こどもクリニック	26-2409
	つしまこどもアレルギークリニック	55-8718
	つしまセントラルクリニック	55-9111
	坪内医院	28-6300
	はせ川外科	24-3370
	彦坂外科	25-8355
	ひだかファミリークリニック	26-2220
	平井クリニック	33-0888
	平野医院	26-7584
	松永医院	26-2022
	ワシノ医院	26-2851

市町村名	医療機関名	電話番号
愛西市 市外局番 0567	愛西市国民健康保険八開診療所	37-0351
	加賀医院	31-0036
	加藤クリニック	22-3000
	産婦人科佐屋クリニック	28-0311
	谷本医院	28-9888
	角鹿医院	28-0135
	まえだこどもクリニック	22-1211 予約専用 22-1233
	前田ホームクリニック	23-2414
	山本ウィメンズクリニック	33-1177
弥富市 市外局番 0567	あいち診療所おふくろ	67-7202
	おおはしクリニック	64-1888
	小笠原クリニック	56-5533
	小林医院	65-6655
	篠田医院	64-2111
	杉本クリニック	68-5656
	すずきこどもクリニック	52-1000
	そぶえ整形外科	67-5010
	たなか整形外科リウマチクリニック	65-5353
	日比クリニック	65-6666
	村瀬医院	67-0022

市町村名	医療機関名	電話番号
あま市 市外局番 052	浅井外科クリニック	441-8002
	安藤クリニック	444-1508
	伊東医院	444-1033
	伊藤医院	441-2408
	岩間クリニック	442-7030
	栄生堂医院	444-2008
	駅前ふじたクリニック	462-0222
	小野クリニック	445-2221
	加藤医院	441-5557
	後藤医院	444-2133
	小林クリニック	444-4500
	近藤内科クリニック	444-0016
	近藤療院 六町クリニック	443-7145
	しげやす内科クリニック	449-5550
	杉村医院	443-1331
	角田内科医院	444-0970
	たかぎクリニック	444-3214
	富田レディースクリニック	441-5811
	原クリニック	441-1117
	フジノ内科	441-2713
	マスブン医院	445-3037
	宮地クリニック	444-1064
	村上医院	443-7771
	もちづき内科&はるかこどもクリニック	443-3320
	山岸内科クリニック	443-4891
	吉岡クリニック	441-5211
	よつ葉ファミリークリニック	526-6767

市町村名	医療機関名	電話番号
大治町 市外局番 052	安藤医院	444-2301
	こうのう内科	443-3631
	たかだこどもクリニック	443-3350
	中原クリニック	449-1313
	はら医院	443-6662
	みきクリニック	444-7005
	みずのホームクリニック	444-2270
	むらかみファミリークリニック	445-1222
蟹江町 市外局番 0567	飯田ファミリークリニック	94-4891
	回生堂クリニック	96-5707
	かとうクリニック	96-2233
	かにえ診療所	94-1611
	久保田内科クリニック	96-2600
	すぎうらクリニック	97-0700
	循環器科・内科すずきクリニック	96-5155
	耳鼻咽喉科たけうちクリニック	94-5505
	成山ひだまりクリニック	94-7680
	ふなとクリニック	95-0088
	前田内科	95-8434
	増田医院	95-1615
	やまだクリニック	96-5600
	山本医院	95-9311
飛島村 市外局番 0567	加藤胃腸科内科 とびしまこどもクリニック	52-2000

お問い合わせは各市町村の保健センターへ

津島市、愛西市、弥富市、あま市、
大治町、蟹江町、飛島村